

琉球大学学術リポジトリ

戦後沖縄の近代建築における地域性の表出

メタデータ	言語: 出版者: 小倉暢之 公開日: 2009-06-22 キーワード (Ja): 近代建築, 沖縄, 地域性, コンクリート造建築, 国際様式, 発展途上域, 米国, コンクリート建築, コンクリート住宅, アイデンティティ, 地域主義 キーワード (En): Modern architecture, Regional characteristics, Concrete housing, Okinawa, U.S.A., Concrete building 作成者: 小倉, 暢之, Ogura, Nobuyuki メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/10987

結び

本研究では、戦後沖縄に建設された公共建築から一般住宅にわたる各種建築における地域性を表出する要素の多重性に着目する事によって近代建築の非先進地域における展開の特色を論じた。取り分け、コンクリート建築は、戦前の木造建築に代わって戦後沖縄の集落及び都市の新しい風景を形成した重要な要因の一つであり、本論では、その本格的導入と普及経緯の解明を主要な視座に置いて論じた。そして、その解明においては、近代意匠と伝統意匠の関わり、気候風土の影響、さらには建築生産基盤の対応といった諸要素の関連性、すなわち、地域性を表出する要素の多重性に着目する意義を明らかにした。

戦後の沖縄は、比較的短期間の内に地元建築生産体制がコンクリート建築を主体とするものとなった。そこには本土復帰までの27年間の米軍統治の政策も影響したが、近代建築の形成過程においては、多くの地元建設技術者が関わり、建設された多くの建築群の姿には、先進地域からもたらされたコンクリート建築が地域の建築事情を反映する形で定着する過程が明確にされた。

1章で論じた設計技術の標準化や単純化は、地域の建築事情を反映する最も典型的な姿の一つといえよう。そこには、これ迄のハイアートとしての近代建築の捉え方には見られない、建築技術者の集団としての活動の表れを見る事ができ、集団の技術レベルの克服という問題に対して特色ある技術的解決を成した点は特筆すべき特質である。

また、2章に見られたコンクリート住宅の気候風土への適応過程は、建築に関わる諸要素の関わり方を明確に表している。すなわち、外人住宅の仕様のコピーから始まった初期の設計は、試行錯誤によって伝統的木造住宅の床組との組み合わせによる二重構造の造りとなり、今日の沖縄のコンクリート住宅を形成している。数世代にわたるコンクリート住宅の形成過程は、生活様式や建築設備を含む建設技術の進展とも深く関わり、諸要素の変化と共に常に進化する状況が理解された。

3章では特に近代建築における意匠の問題に焦点をあて、地域性の表現方法に関する試みについて、今日の地域主義的建築表現の基礎を形成した二つの主要な公共建築の設計競技の内容を論じた。そこには、気候風土とそれに関連する伝統意匠への強い関心と共に、これらを近代的造形意匠に昇華する試みを見いだす事ができた。

本研究は以上の知見によって一応の成果を得ることができたが、近代建築における地域性の解明はさらに大きなテーマとして今後の展開が期待される。今回の調査研究では幾つかの新たな問題が課題が残されたが、例えば、意匠における文芸界との関連は学際研究として文化的意義の一層の解明が期待されるのであり、また、戦後沖縄の急激な政治的、文化的変動と共通する社会変動の中にある他地域における近代建築の展開との比較からは展開の本質の理解を深め得る事が期待される。

参考文献

1. 上原桃子,「琉球政府時代の公共建築における地域性の表現に関する研究」, 琉球大学修士論文, 2004年
2. SD,「沖縄チャンプルー」, SD, 6月号, 1988年
3. 大城龍太郎,「沖縄の復興断片—建築家から見た戦後10年—」, 沖縄建築専門学校, 1988年
4. 大田政作,「歴史の証言 米占領下における沖縄の歩み」, 力富書房, 1980年
5. 太田昌秀,「沖縄の帝王 高等弁務官」, 朝日新聞社, 1996年
6. 沖縄県,「沖縄・戦後50年の歩み」, 沖縄県, 1995年
7. 沖縄県住宅供給公社,「沖縄県住宅供給公社30年のあゆみ」, 沖縄県住宅供給公社, 1997年
8. 沖縄建設新聞社,「新聞が見た建設業」, 沖縄建設新聞社, 2001年
9. 沖縄建設新聞社,「沖縄建設新聞」, 沖縄建設新聞社, 1963年11月～1970年11月
10. 沖縄県建築士会,「沖縄建築」, 沖縄県建築士, no. 32, 2001年
11. 沖縄県建築士会,「DEについて—建築士会懇談会より—」, 沖縄建築士, vol. 33, pp. 3-17, 2002年
12. 沖縄県建築士会,「歴代会長座談会」, 沖縄建築士, vol. 28, pp. 25-42, 2002年
13. 沖縄建築士編集部,「住宅座談会」, 沖縄建築士, no. 4, pp. 17-39, 1960年
14. 沖縄建築士編集部,「ブロック品質保全法」, 沖縄建築士, no. 5, p. 22, 1961年
15. 沖縄県土木建築部住宅課,「沖縄型住宅開発研究報告書」, 昭和60・61・62年, 沖縄県土木建築部住宅課
16. 沖縄県土木建築部建築指導課,「沖縄県の建築行政」, 昭和58年度・昭和64年度・平成7年度・平成15年度, 沖縄県土木建築部建築指導課
17. 沖縄県土木建築部住宅課,「沖縄県の住宅」, 沖縄県土木建築部住宅課, 1993年
18. 沖縄県文化振興会公文書館管理部史料編集室,「青空教室からの出発—戦後

- 校舎のうつり変わり-」, 沖縄県教育委員会, 1999 年
19. 沖縄県立博物館, 「戦前・戦後の文化財保護～仲座久雄の活動をとおして～」, 沖縄県立博物館, 2004 年
 20. 沖縄県立博物館, 「沖縄県立博物館 50 年史」, 沖縄県立博物館, 1996 年
 21. 沖縄県立博物館, 「沖縄県立博物館 30 周年記念誌」, 沖縄県立博物館, 1976 年
 22. 沖縄振興開発金融公庫, 「沖縄振興開発金融公庫二十年史」, 沖縄振興開発金融公庫, 1992 年
 23. 沖縄タイムス社, 「沖縄タイムス」, 2 月, 沖縄タイムス社, 1964 年
 24. 沖縄タイムス社, 「新沖縄文学」, 89 号, 沖縄タイムス社, 1991 年
 25. 沖縄タイムス社, 「写真記録沖縄戦後史 1945-1998」, 沖縄タイムス社, 1987 年
 26. 沖縄電力株式会社「沖電統計のあらまし」, 平成 15 年度, 沖縄電力株式会社
 27. 小倉暢之, 「沖縄の外人住宅に関する研究-その歴史的展開及び計画内容を中心として-」, 第一住宅建設協会・地域社会研究所調査研究報告書, 1993 年
 28. 小倉暢之・田上健一, 「建築設計競技作品を通してみる戦後沖縄における建築デザインの展開」, 第 2 回アジアの建築交流国際シンポジウム論文集, pp. 91-94, 1998 年
 29. 親泊元高, 「念念録」, 1979 年
 30. 金城聡, 「コンクリートブロック造壁式住宅の増改築に関する研究」, 琉球大学修士論文, 1997 年
 31. 金城嵩幸, 「沖縄の戦後における公共建築の変遷」, 公共建築, 24 巻, 95 号, pp. 23-25,
 32. 具志堅博, 「軍施設の沖縄建築界への影響」, 沖縄建築士, no. 7, pp. 13-14, 1972 年
 33. 小林文人・平良研一, 「民衆と社会教育-戦後沖縄社会教育史研究-」, エイデル研究所, 1988 年
 34. 呉屋さゆり, 「沖縄のコンクリート造住宅約三十年の展開に関する研究」, 琉球大学修士論文, 2004 年
 35. 佐々木宏「新建築 50 年に見る建築昭和史」, 新建築, 12 月臨時増刊号, 1975 年

36. 門設計研究所, 「沖縄原空間との対話」, 1983 年
37. 城間勇吉, 「沖縄県の戦後の校舎建築と今後の課題」, 沖縄建築士, no. 7, pp. 30-43, 1972 年
38. 鈴木雅夫, 「居住風土のデザインー沖縄の暮らしと住まいー」, ひるぎ社, 1989 年
39. 那覇市, 「広報市民の友」, 那覇市, 1967 年 1 月～1970 年 11 月
40. 那覇市建設部建築課, 「那覇市公会堂設計競技作品集」, 那覇市建設部建築課, 1968 年
41. 西憲太郎, 「戦後沖縄のコンクリート造建築普及における類似形態に関する研究」, 琉球大学修士論文, 1999 年
42. 日本建築学会, 「公共建築の設計者選定」, 丸善, 2004 年
43. 野原康輝, 「戦争体験建築と私の人生」, 2002 年
44. 比嘉康文・岩垂弘, 「沖縄入門」, 同時代社, 1993 年
45. 渊上裕樹, 「公社住宅に関する研究」, 琉球大学学士論文, 1993 年
46. 米国民政府工務局, 「今日の琉球」, 米国民政府工務局, 11 月号, 1966 年
47. 美濃祐央, 「沖縄における設計競技の運営と表現の展開に関する研究」, 琉球大学修士論文, 1998 年
48. 宮城悦二郎, 「沖縄占領の 27 年間ーアメリカ軍政と文化の変容ー」, 岩波書店, 1992 年
49. 宮城悦二郎, 「占領者の眼」, 那覇出版社, 1982 年
50. 吉田五十八作品集編集委員会, 「吉田五十八作品集」, 新建築社, 1980 年
51. 琉球開発金融公社, 「琉球開発金融公社 10 年史」, 琉球開発金融公社, 1968 年
52. 琉球政府総務局広報課, 「琉球のあゆみ」, 琉球政府総務局広報課, 11 月号, 1966 年
53. 琉球政府文化財保護委員会, 「首里城守礼門復元工事報告書」, 琉球政府文化財保護委員会
54. 琉球政府立博物館, 「琉球博物館 30 年史」, 琉球政府立博物館, 1966 年
55. 琉球土地住宅新聞社, 「琉球土地住宅全書」, 琉球土地住宅新聞社, 1970 年